

イベント

ヘルスケア・イノベーション・フォーラム 第25回事例研究部会

【日 時】 平成28年7月21日 (木) 13:00～17:30

【会 場】 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館11F 第1会議室
(〒135-0064 東京都江東区青海2-3-26)

【お申込み】 FAX、E-mail (締切：2016年7月8日(金)) **※本日締切**

【問い合わせ先】 ヘルスケア・イノベーション・フォーラム事務局
Tel&Fax：087-887-4967
E-mail：hcif@healthcare-innovation-forum.jp

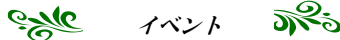
【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

HCIF

検索

CLICK!!

<http://healthcare-innovation-forum.jp/>



イベント

産総研新技術セミナー in 高知

【日 時】 平成28年7月22日 (金) 14:00～16:20

【会 場】 高知県工業技術センター 2階第1研修室 (〒781-5101 高知県高知市布師田3992-3)

【参加費】 無料

【定 員】 50名

【お申込み】 FAX、E-mail (締切：2016年7月19日(火))

【プログラム概要】

14:00～14:05 開会挨拶 高知県工業技術センター 所長 篠原 速都 氏

14:05～15:05 講演1. 「データから価値を生む時代 ～人工知能・IoT・ビッグデータ～」
産総研 情報・人間工学領域 領域長 関口 智嗣

15:05～15:20 休憩

15:20～16:20 講演2. 「IoT が変える我々の暮らしとものづくり」

産総研 情報・人間工学領域 情報技術研究部門 ソフトウェアアナリティクス研究
グループ 研究グループ長 森 彰

16:30～17:30 技術相談

【問い合わせ先】 高知県工業技術センター 刈谷、今西
Tel：088-846-1111/Fax：088-845-9111
E-mail：151405@ken.pref.kochi.lg.jp

【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

AIST四国

検索

CLICK!!

<http://www.aist.go.jp/shikoku/>



トピックス



産総研の最近の主な研究成果 (平成28年6月のプレス発表より)

<発表・掲載日：2016/06/06>

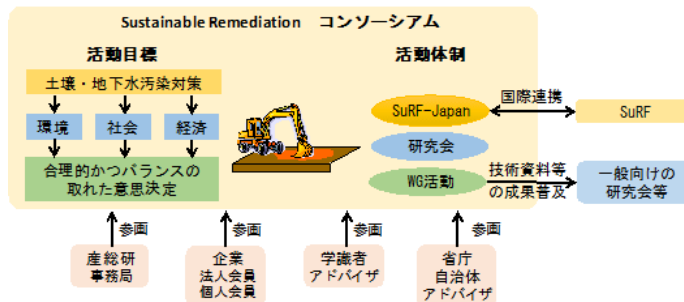
産学官・国際連携による持続可能な土壌汚染対策研究を加速 —Sustainable Remediationコンソーシアム設立—

【ポイント】

- ・産総研コンソーシアムであるSustainable Remediationコンソーシアムを設立
- ・土壌汚染対策の環境負荷を評価する手法のガイドラインを公開
- ・持続可能な土壌汚染対策の検討と国際連携に貢献

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/nr20160606/nr20160606.html
(地圏資源環境研究部門)



<発表・掲載日：2016/06/08>

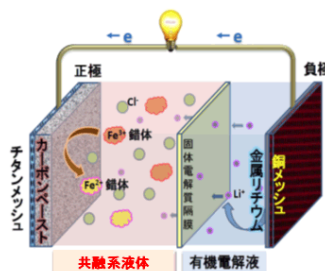
安価かつ環境に優しい共融系二次電池の開発 —正極側の活物質と電解液に共融系液体を利用—

【ポイント】

- ・共融系液体を正極側の活物質として用いた二次電池を初めて実証
- ・レアメタルを必要としない安価な共融系液体は電解液の役割も兼ねる
- ・高エネルギー密度を有するレドックスフロー電池への展開に期待される

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/new_research/2016/nr20160608/nr20160608.html
(省エネルギー研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2016/06/24>

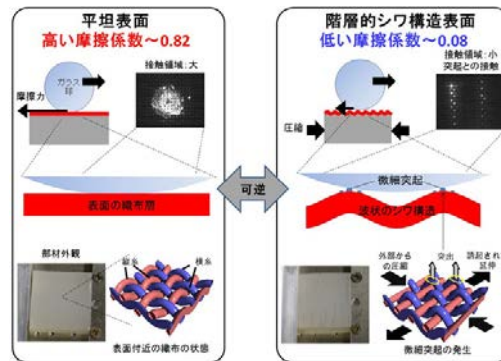
簡単に表面の摩擦力を大幅に変えられる複合材を開発 —グリップ性能を調節できるゴムなどの表面材への応用に期待—

【ポイント】

- ・ゴム表面に織布を埋め込んだ複合材で、簡単に作製可能
- ・圧縮と同時に表面の形状が変わり、摩擦力がおよそ十分の一に減少
- ・ロボットハンドや工具等のグリップ性能制御への応用に期待

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/nr20160624/nr20160624.html
(機能化学研究部門)



<発表・掲載日：2016/06/27>

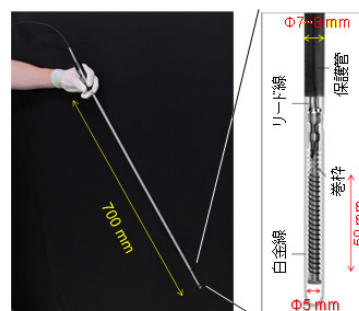
1000℃付近の高温で使用できる高精度な温度計を開発 —高温域での温度測定・温度制御技術の向上に貢献—

【ポイント】

- ・1000℃付近の高温域で高精度の温度測定が可能な白金抵抗温度計を開発
- ・白金線の熱処理とセンサー構造を最適化することで実現
- ・材料製造プロセスなど、高温域での温度測定・温度制御技術の向上に貢献

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160627/pr20160627.html
(物理計測標準研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2016/06/28>

イオンを見分けるセパレーター

—金属有機構造体をリチウム硫黄電池セパレーターとして利用—

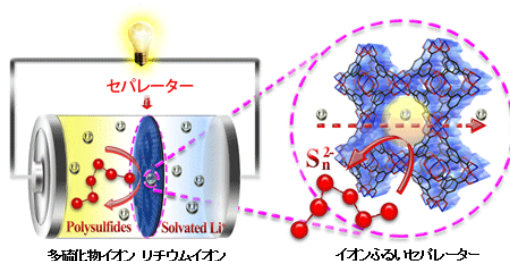
【ポイント】

- ・リチウム硫黄電池のセパレーターとして、金属有機構造体を複合材料にして利用
- ・リチウムイオンは通すが、多硫化物イオンは通さない「イオンふるい」効果を確認
- ・1,500回繰り返した充放電において安定に動作した

【詳細はこちら】

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160628_2/pr20160628_2.html

(省エネルギー研究部門)



他機関の情報

講演「微細加工技術に基づいたバイオマニピュレーション」

(主催：電気学会四国支部)

【日 時】 平成28年7月20日 (水) 10時30分～12時00分

【会 場】 香川大学工学部4 3 0 1 教室 (〒761-0396 香川県高松市林町2217-20)

【参加費】 無料

【定 員】 20名 (先着順)

【プログラム】

講演「微細加工技術に基づいたバイオマニピュレーション」

東京大学工学系研究科バイオエンジニアリング専攻 (機械工学専攻併任) 教授 (兼) 理化学研究所健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム融合研究推進グループ健康制御チームチームリーダー 鷲津 正夫氏

【申込先】 〒760-0396 香川県高松市林町2217-20

香川大学工学部知能機械システム工学科 寺尾 京平

E-mail : terao@eng.kagawa-u.ac.jp TEL : 087-864-2346 FAX : 087-864-2346

【締 切】 平成28年7月15日 (金)